

新川崎・鹿島田駅周辺帰宅困難者対策訓練実施結果

1 訓練概要

新川崎駅・鹿島田駅周辺において帰宅困難者対策訓練を実施しました。本訓練では、幸区災害対策協議会帰宅困難者対策部会の関係者など約 50 名が参加し、26 年 3 月に作成した「川崎駅周辺の災害時における行動ルール」の実効性を検証しました。

2 訓練日時・場所

(1) 日時 平成 27 年 9 月 7 日 (月) 14:30~17:00

(2) 場所 JR 新川崎駅

【一時滞在施設】 ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎

【情報受発信拠点】 幸区役所

【その他施設】 機関・団体の各施設

3 参加機関・団体

- 交通事業者 東日本旅客鉄道(株)横浜支社、川崎駅、尻手駅、鹿島田駅、新川崎駅、
(株)東急トランセ高津営業所、川崎鶴見臨港バス(株)、川崎市交通局
- 一時滞在施設 川崎市産業振興会館、幸市民館、ミュージア川崎、ホテルメッツ川崎、
ラゾーナ川崎プラザ、ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎
- 商店街 川崎西口商店会、一(社)幸商店街連合会、かしまだ駅前通商店街振興組合
- 企業 キヤノン(株)矢向事業所、(株)東芝小向事業所、パイオニア(株)、
三井不動産商業マネジメント(株)、三菱ふそうトラック・バス(株)
- 行政機関等 幸警察署、幸消防署、総務局危機管理室、幸区役所

4 訓練内容

- (1) 駅前滞留者の避難誘導
- (2) 簡易無線機を使用した駅・区役所・一時滞在施設の連携
- (3) 一時滞在施設の開設運営

5 訓練想定

- (1) 地震状況
発生日時：平成 27 年 9 月 7 日 (月) 15 時 00 分
震源地：川崎市直下
地震規模：マグニチュード 7.3
震度：震度 6 弱
気象条件：天候晴れ、気温 28℃
- (2) 被害状況
鉄道は首都圏で全線運休
激しい交通渋滞

電気・ガス・水道等のライフラインは広範囲で機能損傷

通信は一般回線の電話不通

(3) 帰宅困難者

新川崎駅には 1500 人以上の帰宅困難者が発生



新川崎駅から一時滞在施設への避難誘導



ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎の状況



ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎内の避難場所（スタジオ）



5 訓練の実施による成果と課題

成果

- ・新川崎駅において 5 分間隔でアナウンスを行い、情報伝達が良かった。
- ・一時滞在施設であるジェクサー・フィットネス&スパ新川崎においても施設内で情報を得ることができ良かった。

課題点

- ・情報が聞き取りにくい。
- ・一時滞在施設までの時間、距離等のアナウンスがあると良い。
- ・外国人対応や障がい者への対応も必要。
- ・ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎の収容可能人数（240人）では、帰宅困難者（想定1500人以上）の対応が困難なため検討する必要がある。